

報道関係各位

2024年9月2日  
公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会

## 博覧会国際事務局（BIE）のトップが来日し、会談・視察を実施 GREEN×EXPO 2027（2027年国際園芸博覧会）開催予定地を初視察

2024年8月29日（木）・30日（金）の2日間、万博の開催を監督する国際機関である「博覧会国際事務局（BIE）」（本部：仏・パリ）トップのケルケンツェス事務局長、アクバノ展示部長が来日し、公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会（会長：十倉雅和、所在地：横浜市中区）の河村正人事務総長と会談を行うとともに、開催準備を進めているGREEN×EXPO 2027の開催予定地を初めて視察しました。

会談では、河村事務総長から、GREEN×EXPO 2027の目指す取組を説明するとともに、開催準備に対する引き続きのBIEからの全面的な協力をお願いしました。これに対し、ケルケンツェス事務局長からは、GREEN×EXPO 2027のコンセプトや取組への理解・賛意とともに、開催に向けて協力を惜しまない旨が表明されました。

視察では、GREEN×EXPO 2027の会場となる場所について、ケルケンツェス事務局長らに、かつて米軍施設であった場所が横浜市の公園として整備されている様子を確認いただきました。ケルケンツェス事務局長らからは、会場内の樹木の保存や主要施設の位置など会場計画について質問があり、自然豊かな空間でカーボンニュートラルやネイチャーポジティブの考え方をベースに進められている博覧会の会場計画について理解を深めていただきました。

視察後、ケルケンツェス事務局長らは、開催都市である横浜市の山中竹春市長を表敬訪問しました。

○河村事務総長とケルケンツェス事務局長との会談の様子



（左から、ケルケンツェス事務局長、  
河村事務総長）



（左奥側：BIE、右手前側：園芸博覧会協会）

報道関係各位

○ケルケンツェス事務局長らによる GREEN×EXPO 2027 開催予定地 視察の様子



(車中から会場を視察するケルケンツェス事務局長)

## ※博覧会国際事務局 (BIE:Bureau International des Expositions) とは

1928年、国際博覧会条約の成立を機に発足。万博が国際博覧会条約に則り開催されるよう監督するために設立された国際機関。パリに本部を構え、2024年6月現在、184か国が加盟。

<https://www.bie-paris.org/site/en/>

## 2027年国際園芸博覧会について

大阪花の万博以来37年ぶりに国内で開催されるA1クラスの国際園芸博覧会「GREEN×EXPO 2027」  
自然・人・社会が共に持続するための最適解、「幸せを創る明日の風景」を神奈川・横浜から描きます

### 【開催概要】

名称	2027年国際園芸博覧会 (International Horticultural Expo 2027, Yokohama, Japan)
正式略称	GREEN×EXPO 2027 (グリーンエクスポニーゼロニーナナ)
開催場所	神奈川県横浜市
開催期間	2027年3月19日(金)～2027年9月26日(日)
テーマ	幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～
博覧会区域	約100ha(内、会場区域80ha)
クラス	A1(最上位)クラス(AIPH承認+BIE認定)
参加者数	1500万人・地域連携やICT(情報通信技術)活用などの多様な参加形態を含む ・有料来場者数:1,000万人以上
公式サイト	<a href="https://expo2027yokohama.or.jp/">https://expo2027yokohama.or.jp/</a>



### 本件に関するお問合せ先

公益社団法人2027年国際園芸博覧会協会 企画調整部企画課(担当:青木(信))

Tel: 045-307-2046

ホームページ: <https://expo2027yokohama.or.jp/>